

速融着補修テープ アーロンテープ・グレー



水に強く!速融着

テープ同士の融着力アップで
補修作業性もアップ!

耐熱
-50~200℃

蒸気配管もOK

飲料水
配管補修
OK



噴出し漏水も!

ピタッ!!と融着スピード補修。

水に強い!

強く引っ張りながら
巻付けるだけ!



漏れている状態



SRG-38
幅広タイプ

SRG-11

SRG-5

SRG-2

幅25mmと38mm。
配管の径に合わせて
ご使用ください。

SRG-38
(8本入)

SRG-5
(12本入)

SRG-2
(24本入)



アーロンテープ・グレー

	商品サイズ	適用径	入数	JANコード	材質	シリコンラバー
SRG-2	幅25×長さ2000mm	50A以下	24	4560361000331	耐圧力	圧力に応じて重なる巻き(約10kg/cm ²)
SRG-5	幅25×長さ5000mm	50A以下	12	4560361000348	引張強度	8.0Mpa
SRG-11	幅25×長さ11000mm	50A以下	6	4560361000355	耐熱温度	-50~200℃
SRG-38	幅38×長さ6000mm	100A以下	8	4560361000362	伸び率	600%

食品衛生法第370号、第201号 承認
JIS K6353(水道用ゴム) 承認
米軍規格適合品(MIL-I-46852C)

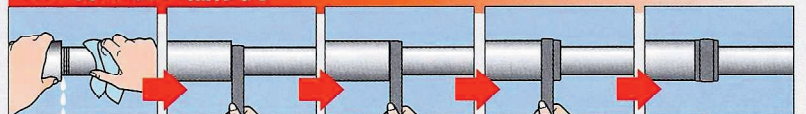


本製品の詳しい使い方を動画にてご覧いただけます。QRコードをスキャンしてご覧ください。

アーロンテープ・グレー/アーロンテープ 補修例

強く引っ張りながら巻き付けると、テープ同士が自己融着し、配管やホースの漏れ、にじみ、ピンホールなどの破損部や隙間に密着。
圧力が掛かった状態でも簡単に補修できます。

ネジ部の漏れ補修例



巻付ける部分の汚れをきれいに拭き取ります。
ネジ部境目の段差の低い箇所からしっかり引っ張りながら、巻き付けます。
ネジ部境目の段差がなくなるまで、しっかりと重ね巻き付けます。
ネジ部境目をなくすよう、しっかりと巻き付けます。
漏れが止まれば補修完了。

- 巻き終われば、テープの末端をテープに強く押し付け密着させてください。
- 配管等に付着しないので、巻き付けたテープは、ハサミ・カッターで簡単に取り外しできます。
- テープ巻き付け後、保護の為、クイックテープまたはレクターシールの併用をおすすめします。
- 両面どちら向きでも使用可能。



融着補修テープ アーロンテープ

定番品

耐熱
-50~200℃

蒸気配管もOK

飲料水
配管補修
OK

ぽたぽた漏水、にじみの箇所に 強く引っ張って巻き付けるだけで 補修ができます!



テープ同士が自己融着して破損部を塞ぎます。

でも補修できます!



幅25mmと38mm。
配管の径に合わせて
ご使用ください。



SR-5
(12本入)

SR-2
(24本入)

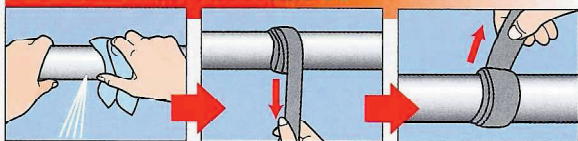
アーロンテープ

	商品サイズ	適用径	入数	JANコード
SR-2	幅25×長さ2000mm	50A以下	24	4560361000102
SR-5	幅25×長さ5000mm	50A以下	12	4560361000119
SR-11	幅25×長さ11000mm	50A以下	6	4560361000126
SR-38	幅38×長さ6000mm	100A以下	8	4560361000133

材質	シリコンラバー
耐圧力	圧力に応じて重ね巻き(約10kg/cm ²)
引張強度	7.0Mpa
耐熱温度	-50~200℃
伸び率	440%

食品衛生法第370号、第85号 承認
JIS K6353(水道用ゴム) 承認
米軍規格適合品(MIL-I-46852C)

ピンホール部の漏れ補修例



巻付ける部分の汚れをきれいに拭き取ります。

テープを20~30cmにカットし、強く引っ張りながら重ね巻き付けます。

巻き終え、漏れが止まれば完了。まだ漏れている場合はテープを適当な長さにカットし、漏れが止まるまでしっかり引っ張りながら重ね巻きしてください。

テープ同士の融着で配管等には付着しないのでほとんどのパイプやホースの補修に使えます。

絶縁テープとしても使われています。

※現場の状況にもよりますが、材質がシリコンなので劣化性がなく、補修後、耐久性があり、10年近くもっている現場もあります。

◆アーロンテープ・グレー
◆アーロンテープ耐薬品性
○=良好 ×=不適合

10%酢酸	○
2%硝酸	△
10%硫酸	×
10%水素酸	○
アセトン	×
キシロ(キシロール)	×
ガンソリン	×
メタノール	○
エタノール	○
アンモニア	△
不凍液	○

※水・蒸気・エア問題無し